



当初設計

2025年度

近田万能倉1号線

福山市駅家町地内

通学路整備工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=61.0m 道路幅員 W=4.5m~4.7m 転落防止柵設置 L=56.8m 管理用出入口 N=2箇所 車線分離標設置 N=3本	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、通学路整備工事（近田万能倉1号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 施工計画書

- ・請負金額200万円未満の工事に関しては監督員との協議により小規模な工事と判断される場合は、提出の有無または以下の項目に省略できる。
1工事概要 2計画工程表 3現場組織表 4安全管理 5緊急時の体制及び対応

第4節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0105 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G010502 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G01050205 レベル4
コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	57	m			SS000145 00
	57	m			単第0 -0001 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	24	孔			SPK25040116 00
	24	孔			単第0 -0002 表
支柱曲げ加工費					F0006 00
	24	本			
袖 L=500					F0007 00
	2	箇所			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管理用出入口 W=1.0m	1	箇所			V0001 00 単第0 -0003 表
管理用出入口 W=1.2m	1	箇所			V0002 00 単第0 -0004 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0107 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1G010702 レベル3
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】		本			Y1G01070204レベル4 A=0,B=0,C=0,D=0,E=0,G=1
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 設置 可変式(穿孔式)(1本脚) 高さ_800mm [規]10本未満	3	本			SS000093 00 単第0 -0005 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	8	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

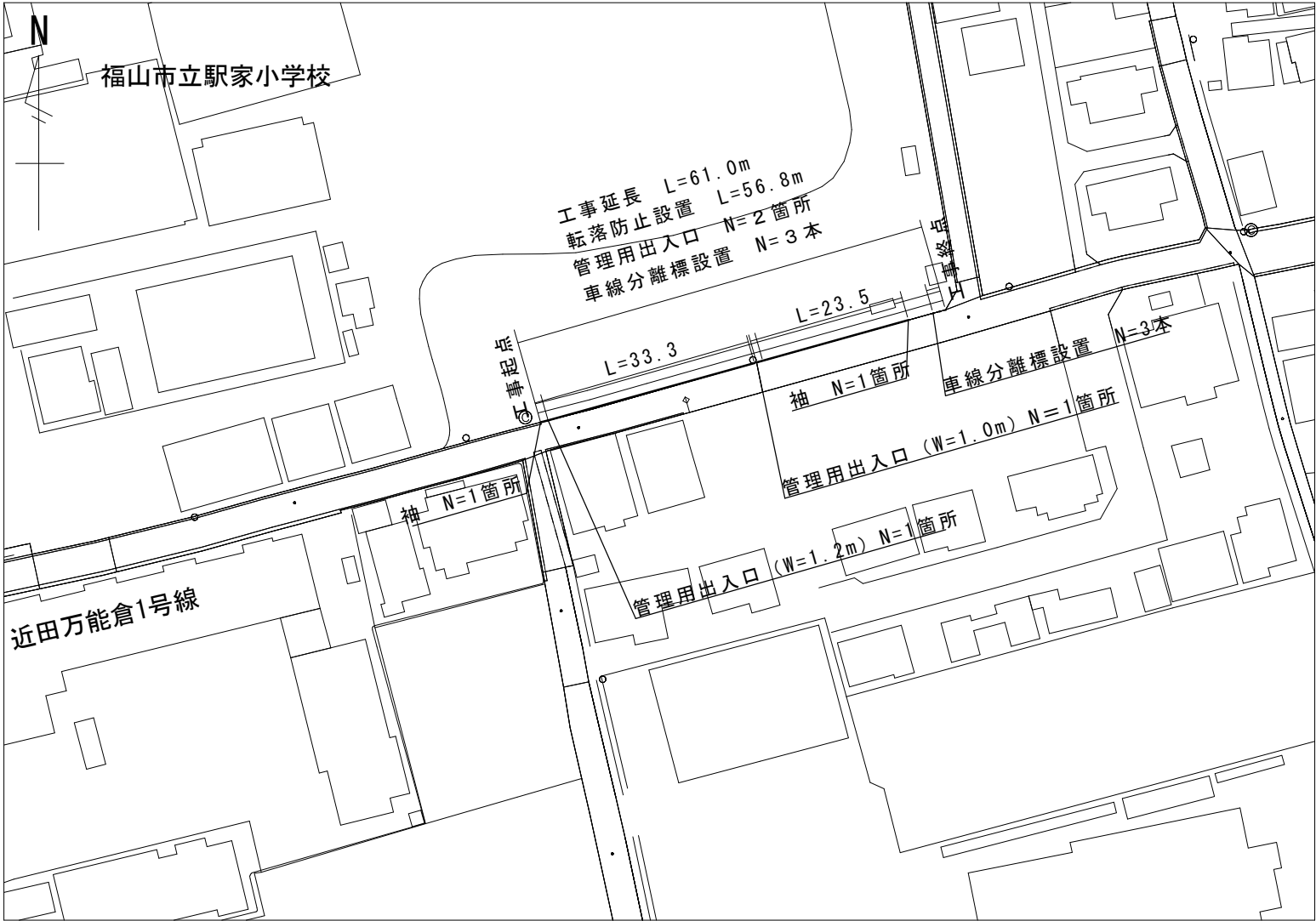
頁0 -0005

[illegible]

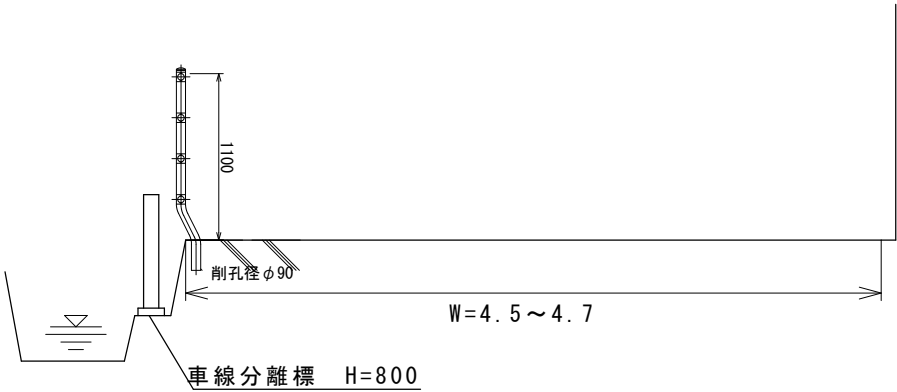
図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	各種図面	番号	1 / 1
路線名	近田万能倉1号線		
工事箇所	福山市駅家町地内		
福山市			



平面図 S=1/1000



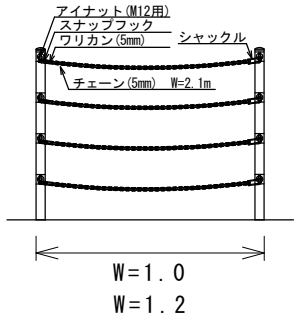
標準横断図 S=1/50



数量計算表

工種	規格	単位	設計数量	積算数量
転落防止柵設置	Co構造物建込用 (W)	m	56.8	57
Co削孔	φ90 L=200	孔	24	24
支柱曲げ加工		本	24	24
袖	L=500	箇所	2	2
管理用出入口	(W=1.2、W=1.0)	箇所	2	2
車線分離標設置	穿孔式 H=800 1本脚	本	3	3

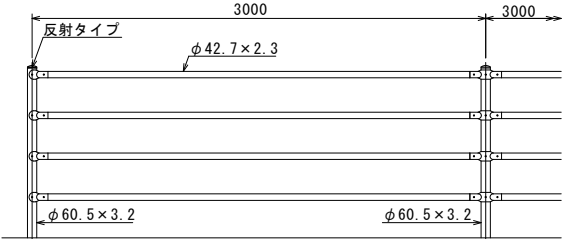
管理用出入口 1/50



数量表 (1箇所当り)

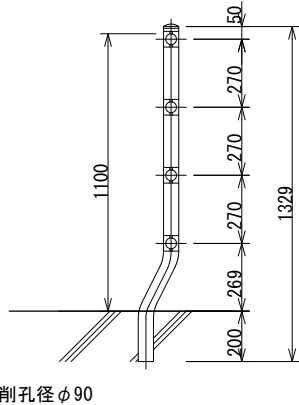
種別		単位	数量
アイナット（ステンレス製）		個	8
スナップフック（ステンレス製）		個	4
ワリカン（ステンレス製）		個	4
シャックル（ステンレス製）		個	4
ステンレスチェーン	W=1.2	m	4.8
	W=1.0	m	4.0
支柱		本	1

転落防止柵 (P種) 1/50



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。
備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

コンクリート建込用 (W) 1/30



参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0006

コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

單第0 -0001 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)
削孔径90mm以上100mm未満
機械構成比: 3.06% 労務構成比: 65.10% 材料構成比: 31.84% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040116
削孔深さ200mm以上400mm未満

単第0 -0002 表

1
標準単価:

孔 当り
7,053.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.62%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.93%		<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm, 一般用 コンクリート削孔用	28.71%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0008

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK25040116

單第0 -0002 表

削孔径90mm以上100mm未滿

削孔深さ200mm以上400mm未満

機械構成比: 3.06%

勞務構成比：

65.10%

材料構成比: 31.84%

市場単価構成比: 0.00%

**1
標準単価：**

孔 当り

7,053.20000

[illegible]

施工単価表

管理用出入口 W=1.0m

V0001

単第0 -0003 表

頁0 -0009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アイナット SUS製	8	個			
スナップフック SUS製	4	個			
ワリカン SUS製	4	個			
シャックル SUS製	4	個			
チェーン SUS製	4	m			
支柱曲げ加工費	1	本			
支柱 φ60.5×3.2×1329	1	本			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

管理用出入口 W=1.2m

V0002

単第0 -0004 表

頁0 -0010

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アイナット SUS製	8	個			
スナップフック SUS製	4	個			
ワリカン SUS製	4	個			
シャックル SUS製	4	個			
チェーン SUS製	4.8	m			
支柱曲げ加工費	1	本			
支柱 φ60.5×3.2×1329	1	本			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0011

車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式)
設置 可変式(穿孔式)(1本脚)

SS000093

單第0 -0005 表

高さ_800mm [規]10本未満

本 当 り

[illegible]